

○今月の新しい本からおすすめの本を紹介します♪

1・2年生むけ



『わにおのわのじはどうかくの?』

乾 栄里子ぶん, 出口 かずみえ

おさるのさるのすけは、じぶんのなまえがかけられるようになりました。うれしくて、ともだちのわにおにみせると、「おれのなまえもかいてほしいなあ」といわれますが、さるのすけはまだじぶんのなまえしかかけません。さるのすけとわにおは、まに「わ」「に」「お」のじをさがしにでかけます。ふたりはなまえのじをみつけられるかな…?

3・4年生むけ



『ひみつだけど、話します』

堀川 理万子作・絵

ぼくは、足立典生。大人になったら、電車の運転士になりたいんだ。ある日、電車を見ていたら、同じクラスの小川さんに会った。「なにをしているの?」と聞かれて、ぼくは小川さんに、ひみつにしていた電車の見方を教えてあげて…。ある町の小学生たちの、ほうかごを描いたやさしい物語。

5・6年生むけ



『万丸食堂、奇跡のソフトクリーム』

山本 悦子著

60年以上前に建てられたビルの6階にある万丸食堂。その名物は、10段重ねのソフトクリーム。食べると、もう二度と会えないはずの人に会えるとか、信じられないようなことが起こるとか、そんなうわさがあって…。時間を行き来しながら食堂での不思議な出会いをたどるうちに、人々を見守る万丸食堂の奇跡の秘密が見えてきます。

全学年むけ



『はたらく農家』

吉田 亮人写真, 矢萩 多聞文

あさ4時半、よあけまえに家を出る新谷太一さんは、家のちかくの畑へ向かいます。畑にばいきんをいれないように用水路をゴシゴシあらい、下草をとりのぞきながら、野菜をしゅうかくし…。農家の1日を写真でしようかします。

○今月の特集展示から、イチオシの本を紹介します♪



『タンタンタンゴはパパふたり』

ジャスティン・リチャードソン、ピーター・バーネル文、ヘンリー・コール絵、尾辻 かな子、前田 和男訳
毎年きまった季節になると、気持ちがぴったりあった女の子ペンギンと男の子ペンギンはカップルになります。ところが、いつも仲よくいっしょのロイとシロは、ちょっぴり様子がちがっていました。どちらも男の子だったのです。パパが2羽いるタンゴと、パパたちロイとシロの物語。



『カエルのおでかけ』

高畠 那生作

カエルにとってあめはなによりも「いいてんき」。どしゃぶりのひは「きょうは、いちだんとおおあめだ!」とおよろこびです。かさもささずじてんしゃにのったカエルは、おみせでカツバーガーをかうところへ。プールみたいになったこうえんで、ぐちょぐちょになったカツバーガーをたべると、ふくをぬぎはじめ…。



『きみは、ぼうけんか』

シャフルザード・シャフルジェルディー文、ガザル・ファツラヒ絵、愛甲 恵子訳
わたしとおにいちゃんは、せんそうのがれて「ぼうけん」のたびにでた。そとでねむり、嵐や雨のなかをあるきつづけた。海をわたるためにのったボートが、おおなみでひっくりかえったけど、それでもまえにすすんだ。そして、たどりついたのは…。難民になったおさないきょうだいの、きぼうのものがたり。



ほかにもたくさん本がまっていますよ。

中間市民図書館にぜひ来てね!

